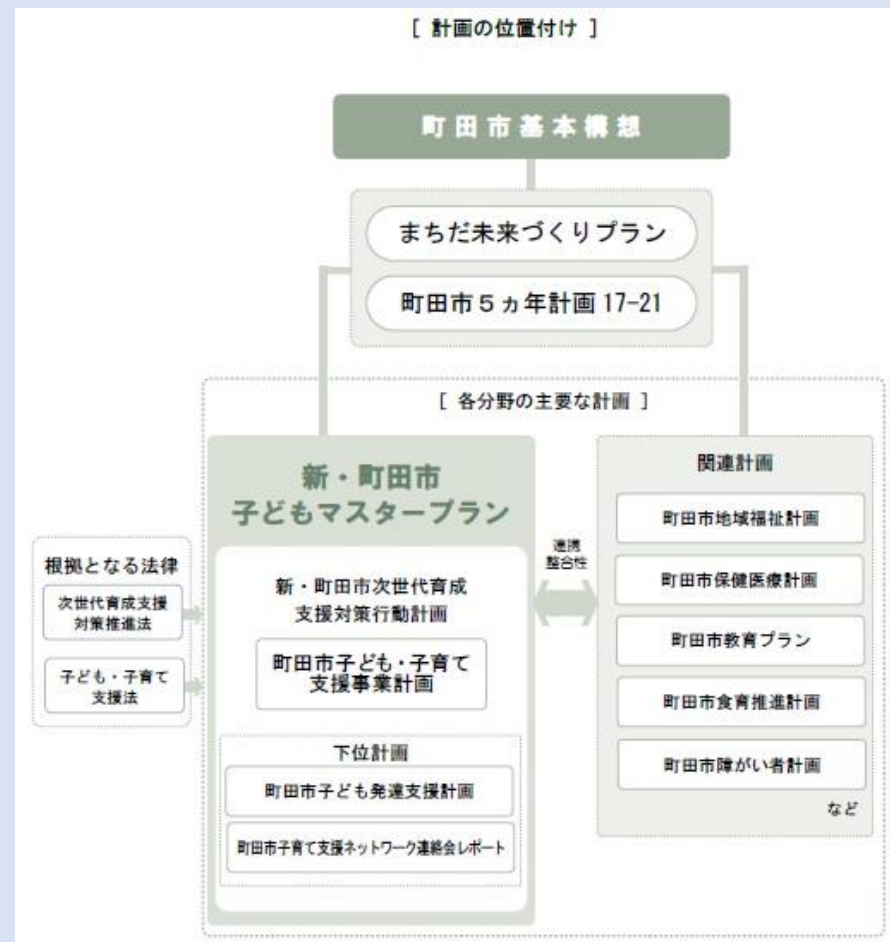


## 町田市子ども発達支援計画（2021～2023）行動計画の概要（案）

### 1. 子ども発達支援計画について

#### 1 計画策定の背景・計画の位置づけ

- ・2016年の児童福祉法の一部改正により「障害児福祉計画」の策定が義務付けられたため、2017年度に町田市子ども発達支援計画(2018～2020)を策定した。
- ・子ども・子育て施策との一体化を進めるために、2019年度に策定した「新・町田市子どもマスタープラン(後期)」に子ども発達支援計画の基本計画を取込み、行動計画を3年度ごとに策定することにした。



#### 2 計画期間

- ・2021年度から2023年度までの3カ年を策定する。

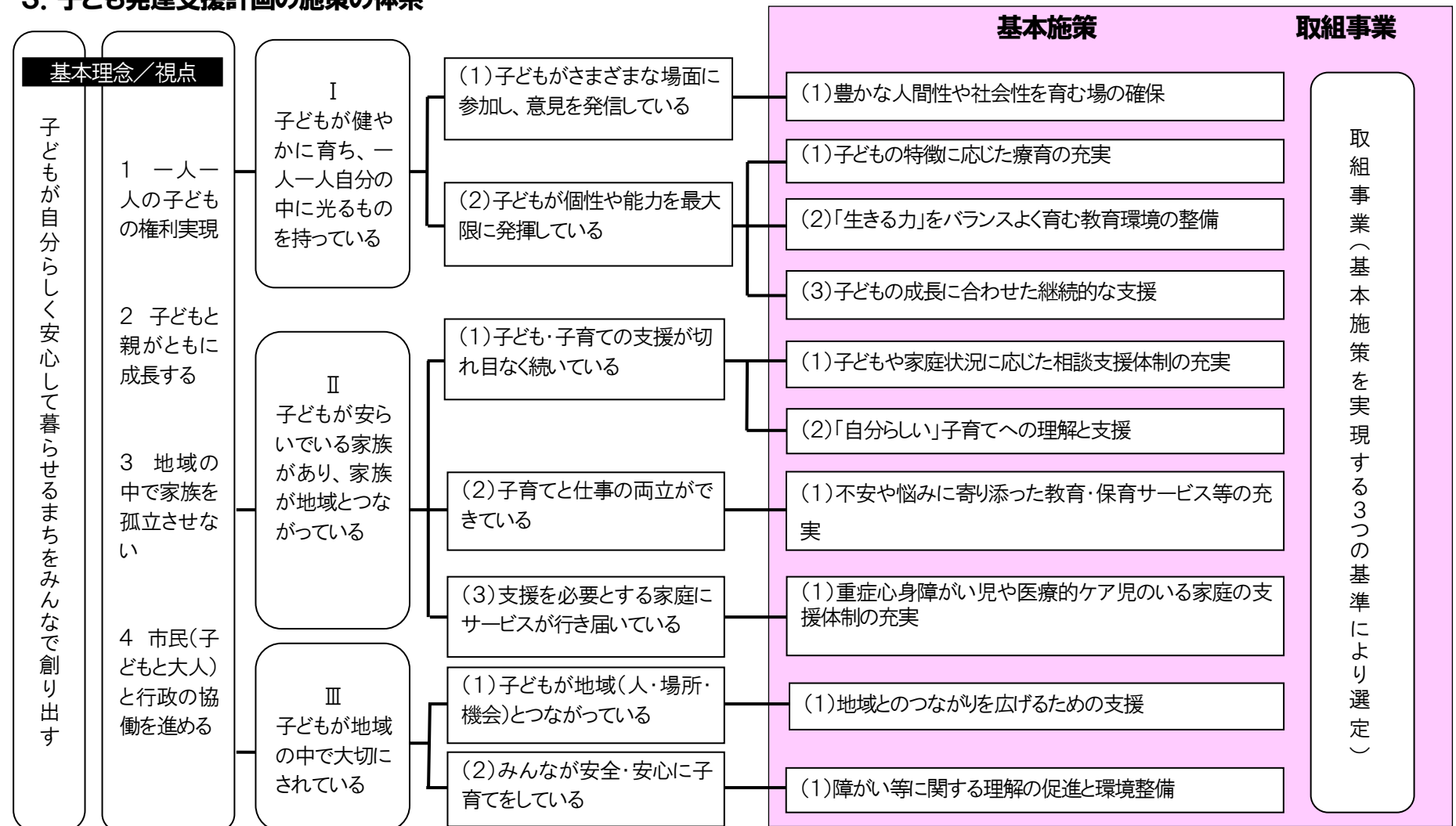
	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
新・町田市子どもマスタープラン	新・町田市子どもマスタープラン(2015～2024)						
	(前期)子ども・子育て支援事業計画(2015～2019)			(後期)子ども・子育て支援事業計画(2020～2024)			
町田市子ども発達支援計画				町田市子ども発達支援計画(2018～2020)			
	町田市子ども発達支援計画(2018～2020)			町田市子ども発達支援計画(2021～2023)			

### 2. 障害児福祉計画に関する国の動向

#### 厚生労働省 障害福祉計画及び障害児福祉計画に係る基本方針の見直し(案)

- 令和2年1月17日社会保障審議会障害者部会が開催され、障害福祉計画及び障害児福祉計画に係る成果目標および活動指標が示された
- 主な成果目標 障害児通所支援等の地域支援体制の整備、相談支援体制の充実・強化等
- 主な活動指標 医療的ケア児等コーディネーターの配置、地域の相談支援機関との連携強化の取組の実施等

### 3. 子ども発達支援計画の施策の体系



### 4. 基本施策の取組事業

障がいの有無にかかわらず、すべての子どもが成長できる支援体制の充実を目的に、基本施策を実現する取組事業について3つの基準(①乳幼児期から学齢期まで一貫した支援を行っている ②地域社会への参加ができる ③包容(インクルージョン\*)を推進している)により選定する。

\*この計画において「インクルージョン」とは、「すべての人が障がい等についての理解を深め、障がいのある人もない人も、共に暮らすことができるように、人格と個性が尊重されて社会的に包容されていること。」と考える。

### 5. 行動計画の策定体制

- ・町田市子ども・子育て会議 委員数:20名(学識経験者4名、事業者の代表4名、事業の従事者の代表5名、保健医療団体の代表1名、経済団体の代表1名、公募による保護者3名他)
- ・庁内検討会 子ども発達支援課、障がい福祉課、保健予防課、教育センター、子ども総務課、児童青少年課、保育・幼稚園課、子育て推進課、子ども家庭支援センター